

## コロラド州：小麦作柄と気象状況

2004年7月6日

### 2004年7月4日現在：

コロラド州東部平原、特に東北部に於いて3週連続し恵みの降雨があった。この降水は特に春蒔きの作物に有効であった。土壌水分は改善されTopsoilの58%そしてSubsoilの28%がAdequateとなった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.9日（前週：4.7日）であった。

冬小麦の96%が完熟～枯熟期にあり、昨年並びに5年平均より多少早い進捗であったが、収穫作業は降雨の為昨年並びに5年平均より遅れた。6月27日段階で2%完了（昨年：6%、5年平均：8%）、7月4日現在にて17%の圃場にて収穫が完了した（5年平均：29%）。

農務省6月1日付け冬小麦生産量予想は別表の通り。

### 土壌水分：7月4日現在

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	4	21	58	17
Subsoil (%)	24	38	28	10

### 成育状況：7月4日現在

Winter Wheat	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr. Average
Harvested (%)	17	2	23	29

### 作柄状況：7月4日現在

Winter wheat	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
June 27 (%)	19	26	31	22	2

### 2004年6月1日付け農務省発表冬小麦生産量予想：

Crop year	Area Harvested 1,000 acres		Yield bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2003	2004	2003	2004		2003	2004
				May 1	June 1		
Colorado	2,200	1,800	35.0	30.0	30.0	77,000	54,000
US Total	36,541	36,082	46.7	44.2	43.6	1,707,069	1,530,742

### 2004年3月付け農務省発表の冬小麦作付面積実績：

2001年産～2004年産作付面積

	Area Planted (1,000 acres)			
	2002	2003	2004	2004/2003
Winter wheat	2,350	2,600	2,300	88 %

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)